

八郎潟町教育委員会会議録

令和7年第12回定例会

1. 日 時 令和7年12月17日(水) 午後3時00分開会から午後3時40分閉会
2. 場 所 八郎潟町役場3階第1委員会室
3. 出席委員 委員 小玉美穂子 委員 佐藤直俊 委員 伊藤雅弘
委員 阿部範子
4. 欠席委員 なし
5. 委員以外の出席者
教育長：伊藤 暢
課 長：齊藤 嘉生
課長補佐：鎌田 憲明 伊藤 良子 伊藤 洋平
係 長：伊藤 円香
6. 議 題
報告事項 1 12月定例会の質問と答弁について(部活動地域展開等)
報告事項 2 八郎潟町教育委員会規則の形式を左書きに改める規則の制定について
報告事項 3 一般会計補正予算(第5号)について
7. その他

◎開 会

午後3時00分、齊藤課長より開会が宣言され、伊藤教育長が挨拶をした。

◎前回会議録の承認

伊藤教育長より前回会議録について、委員に意見が求められた。

委員から加筆修正等の意見なしにより承認された。

◎会議録署名員の指名

伊藤教育長が、会議録署名員に佐藤委員を指名した。

◎教育長行事報告

伊藤教育長が11月18日から12月17日までの行事報告をしたあと、委員に質問等が求められた。

佐藤委員より「11月21日に開催された、県スポーツ少年団市町村本部長会議はどのような内容であったか。また、12月7日に開催された全町モルック大会について、ローカルルールで行った理由は何か」との質問に対し、齊藤課長が「私たち職員は井川町でモルックを体験したが、その際は得点数を少なくすることにより時間も短縮される井川町のローカルルールであった。今回の開催では、そのルールを参考にしている。来年度も、そのように開催したいと考えている」と答弁した。

次に、伊藤教育長が県スポーツ少年団市町村本部長会議の内容について「私の代わりに、佐藤主事が出席した。部活動地域移行に関係することで、総合型スポーツクラブとスポーツ少年団の連携などについて情報交換などがあった。資料が手元にないので、報告が必要な内容があったらお知らせする」と答弁した。

その他委員からの質問等なし

◎報告事項1 12月定例会の質問と答弁について

伊藤教育長が報告事項1について説明をしたあと、委員に質問等が求められた。

阿部委員より「議員から、子どものスポーツ環境の再編について提案があったが、教育長の回答の中でスポーツ少年団本部長会議の内容を話していた。会議では総合型スポーツクラブとスポーツ少年団との連携について話題となったようだが、総合型スポーツクラブとは、地域でいろいろなスポーツを老若男女が体験できるものをイメージしていると思う。そのようなことも考えながら、議員からの提案を本町でも考えていく案はないか」との質問に対し、伊藤教育長が「その場に行けば、好きなスポーツが何でもできるという環境が作られたら素晴らしいと思うが、現実的に県内で総合型スポーツクラブがあるところは、実際にはない。あるスポーツ団体が受け皿となり、いつも利用している部活メンバー以外の体験希望者を受け入れるといった方式がほとんどだ。システム作りが難しく、本町も含めて進んでいない市町村が多い状態である。ただし、今後は、体験の場を増やすという形であれば、対応も可能ではないかと考えている。文部科学省がイメージしているようにはいかないかもしれないが、スポーツに触れる機会を増やすという面ではチャレンジしてみたいと考えている」と答弁した。

その他委員からの質問等なし。

- ◎報告事項2 八郎潟町教育委員会規則の形式を左横書きに改める規則の制定について
伊藤（良）課長補佐が説明をした後で、齊藤課長が補足説明をした。

委員から質問等なし

- ◎報告事項3 一般会計補正予算（第5号）について
齊藤課長が報告事項3について説明をした。

委員から質問等なし

- ◎その他

伊藤教育長が次回の教育委員会日程について、事務局に説明を求めた。

伊藤（良）課長補佐より説明

続いて、伊藤教育長が今後の委員会のうごき等について説明後、委員に質問等が求められた。

伊藤委員より「1月の学校行事に豪州からの体験入学とあるが、その詳細は」との質問があり、伊藤教育長が「実家が本町で、豪州在住の方が1月に帰省の際に、子どもを八郎潟小中学校へ一時的に通わせるもので、毎年同じ学年で交流している。今回は4日間である」と答弁をした。

その他委員からの質問等なし

- ◎閉 会

伊藤教育長が閉会を宣言する。